

新市街地整備の進捗状況について（戸磯地区）

1. 基本的な考え方

戸磯地区については、JR駅を中心としたコンパクトなまちづくりと新工業団地造成後の就労者の利便性の向上という観点から、「サッポロビール庭園駅からおおよそ南26号までの区域」を当面の開発想定エリアとして進めてきたところですが、サッポロビール庭園駅前に多く所在する小規模な土地における相続未登記の対応などに時間を要することが判明したことに加え、急速に進展するラピダス需要への迅速な対応を行うため、早期開発が可能な手法について引き続き検討を進めて参ります。

2. 直近の取り組み

地権者との意見交換や相続未登記の土地の地権者調査など、早期開発に向けた取組を継続してきたところですが、これまでの取り組みを踏まえ、JR駅を中心としたコンパクトなまちづくりと新工業団地造成後の就労者の利便性の向上という観点と早期開発が可能な手法について早急に検討を進めるという観点を両立させるため、まずは「サッポロビール庭園駅からおおよそ南27号までの区域」を対象として整備に向けた検討を優先的に進めることといたしました。

そのため、当該区域の地権者との「定期的な意見交換」や、「外部有識者をお招きした開発手法の勉強会」を開催してきたところであります。

市といたしましては、今後も丁寧な地権者対応に努め、早期開発に向けた取り組みを継続して参ります。

- ・「サッポロビール庭園駅からおおよそ南26号までの区域」～当面の開発想定エリア
- ・「サッポロビール庭園駅からおおよそ南27号までの区域」～当面の開発想定エリアのうち優先的に検討を進めるエリア

<外部有識者をお招きした開発手法の勉強会について>

○講師

一般社団法人北海道まちづくり協議会

○開催時期

1回目) 3月27日(金)

2回目) 4月27日(月)

3回目) 5月下旬から6月上旬頃実施予定